

# 実務翻訳のための英語表現演習

名古屋学院大学(非常勤)

堀川(豊福) 恵

## 1. はじめに

本稿は 2021 年 2 月 21 日に行われた「通訳翻訳講座」第 3、4 回における「実務翻訳のための英語表現演習」の講義内容をまとめたものである。本講義では実務翻訳に初めて触れる人を対象に、実務翻訳とはどのようなものか、またその特徴や注意点などを学び、さらに実際の翻訳資料を提示し解答解説を行うことで、実務翻訳という分野に親しむとともに、実際の翻訳の場面で活かせる技術や表現を学ぶことを目的とした。

第 3 回では「実務翻訳の範囲とその特徴」というテーマに沿い、実務翻訳で扱われる分野、日英・英日翻訳での特徴と注意点(主語の補足/場面による訳語の選択/訳語と体裁の統一/言い換え(意識・補足・省略)/カタカナ語/役職名・部署名・定型文(+イディオム)/「訳せない語」の翻訳)を学び、第 4 回では「様々なシチュエーションにおける翻訳—実践と解説」というテーマで、第 3 回で学んだ内容を実際の翻訳の場面で活かすことを目的に、注意書き、取扱説明書、契約書という 3 種類の資料の翻訳の解答解説を行った。以下では講義で使用した PowerPoint 資料(一部修正)を提示しながら各回の内容をまとめていく。

## 2. 実務翻訳の範囲とその特徴

### 2.1. 実務翻訳とは

「実務翻訳」<sup>1</sup>あるいは「産業翻訳」と呼ばれる翻訳は、映画(字幕翻訳)や文学作品(小説)の翻訳と対称的な翻訳であるといえるだろう。その範囲は多岐にわたり、取扱説明書(マニュアル)、観光施設や小売店のパンフレット、市町村の広報誌、社内・会議資料やメール文書といったビジネス関連文書、公共施設の注意書き、化学・科学技術関連文書、医療関連文書、契約書や特許申請書といった法律関連の文書などが挙げられる。特に取扱説明書(マニュアル)の翻訳は実務翻訳でよく扱われる分野の一つであり、愛知県周辺は自動車関連の企業が多いため需要も多くある。

このように実務翻訳は多くの分野が含まれるため、さらなる分類がされる場合もある。例えば日本翻訳連盟(JTF)の「JTF ほんやく検定」では実用レベル試験を「政経・社会」「科学技術」「金融・証券」「医学・薬学」「情報処理」の 5 分野に分けている。それぞれ専門分野を持つ翻訳者もいるが、例えば社内資料の翻訳であればビジネス分野に含まれるが、企業間の契約書の翻訳になれば司法分野に含まれるように、各分野に重複するものが多いため分野にまたがった知識が必要とされる。

---

<sup>1</sup> 「ビジネス翻訳」を実務翻訳や産業翻訳と同義語として扱う場合もある。

## ①主語の補足

### ポイント

日本語は主語が省略されている場合が多いため、英語に訳す際は主語を補足すると自然な表現になり、訳しやすくなる

日本の海

人なつっこいシャチやバンドウイルカたちに会えるプール

Marine Life around Japan

At this tank **guests** can encounter friendly bottle-nose dolphins.

図 1:主語の補足<sup>2</sup>

## ②場面による訳語の選択

### ポイント

簡単な単語・表現でも場面・分野によっては同じ単語でも違う訳が当てられる場合があるため、場面によって適した訳語を選択する

オーロラの海

ベルーガの優雅な泳ぎや美しい鳴き声を知ることが出来ます。

Under the Northern Lights

**Watch** the elegant movement of beluga whales and listen to their entrancing **songs**.

the musical sounds made by birds and some other animals **such as** WHALES. (LDOCE)

図 2:場面による訳語の選択 2

<sup>2</sup> 例文は名古屋港水族館パンフレットより。

## 2.2. 実務翻訳の特徴・注意点

元原稿(の言語)は source text (language)、翻訳後の原稿(の言語)は target text (language)と呼ばれる。一般的には自分の母語(一番流暢な言語)を Target 言語とした翻訳が一般的だが、翻訳する際には source 言語 target 言語両方の知識が必須である。実務翻訳の場合、類似した表現や決まった形式等が多く存在するため、特徴を掴んでおくこと翻訳する際に有利に働く。以下では日英・英日翻訳の際の特長や注意点をまとめている。

### 2.2.1. 主語の補足(図 1 参照)

日本語から英語に翻訳する際に翻訳初心者が戸惑うことが、「主語を何にすればいいかわからない」ということである。日本語の文では主語が省略、あるいは明示されていないことが多いため、英語に翻訳する場合適した主語を補足することで自然な表現になり、翻訳もしやすくなる。逆に、英日翻訳の場合、主語を省略すると自然な日本語になる場合も多い。例えば(1)の場合、ソース原稿にない”guests”という主語が英訳の際に付け足されている。このような文章では、”you”といった人称代名詞が付け足されることもよくある。

#### (1) 日本の海

人なつっこいシャチやバンドウイルカたちに会えるプール

#### (1 訳) Marine Life around Japan

At this tank guests can encounter friendly bottle-nose dolphins.

(名古屋港水族館パンフレットより)

ここでの翻訳には”the pool where...”や”bottle-nose dolphins can be seen”といった翻訳も考えられるが、これが水族館という観光施設のパンフレットということを考慮すると、主語に”guest”や”you”を当て、「訪れた人あるいはあなた自身がイルカに会える」という表現にすることが最も適していると考えられる。

### 2.2.2. 場面による訳語の選択(図 2 参照)

実務翻訳だけに関わらず、日英・英日翻訳を行う際に注意すべき点がどの単語を訳語として選択するかという点である。簡単な単語であっても場面・分野によっては同じ単語に違う訳が当てられる場合があるため、場面によって適した訳語を選択することが必要になる。(2)のような日英翻訳の場合、注意すべき点が太字部分「知ることができる」と「鳴き声」の訳語である。

#### (2) オーロラの海

ベルーガの優雅な泳ぎや美しい鳴き声を知ることができます。

#### (2 訳) Under the Northern Lights

**Watch** the elegant movement of beluga whales and listen to their entrancing **songs**.

(名古屋港水族館パンフレットより)

まず「知ることができる」には”learn”等を選択したくなるが、水族館という場面を考えると生物を実際見られるという観点から”watch”が適している。また「鳴き声」には”voice”や”cry”という訳語を考えるが実際には”songs”が使用されている。一見奇妙に思えるが、辞書には”the musical sounds made by birds and some other animals such as WHALES.(LDOCE)”

### ③ 訳語と体裁の統一

機器がコンピューターに正しく接続されると、赤色の明かりが点灯し、アイコンがデスクトップに表示されます。アイコンはマイコンピュータにも表示されます。  
コンピューターから十分な電源が供給できない場合、青色の明かりが点灯します。

When the device is successfully connected to a computer, **the red lamp will light up**, and its icon will **appear** on the desktop screen. The icon will also **appear** in My Computer.

If your computer does not supply enough power to the device, **the blue lamp will light up**.

図 3: 訳語と体裁の統一<sup>3</sup>

### ④ 言い換え（意識・補足・省略）

気を付けてネ！！ひらくドアに手をひきこまれないように

**CAUTION**  
**Watch your fingers.**

#### ポイント

特に注意書きでは内容を伝えることが重視されるため、そのまま訳さず意識がされたり、直訳だけではわかりにくい場合、文章が補足される

また訳さなくても伝わる部分は省略されることもある

図 4: 言い換え（意識）<sup>4</sup>

<sup>3</sup> トランセンド StoreJet 取扱説明書を参考に例文を作成した。

<sup>4</sup> 例文は名古屋市営地下鉄鶴舞線車内注意書きより。

という定義があり、“song”という訳語が適していることが分かる。

特に実務翻訳の場合、その分野・製品に独特の訳語や、分野によって異なる訳語が当てられる場合があるため、翻訳原稿が何に関するものなのかを把握した上で、適した訳語を選択することが必要となる。

### 2.2.3. 訳語と体裁の統一(図 3 参照)

実務翻訳でよく扱われる取扱説明書(マニュアル)の翻訳で注意すべき点が、①1つの単語に対し訳語は1つだけということと、②文の体裁(語尾や構成の仕方)を揃えるということである。取扱説明書では同じ表現を使った文章、あるいは似たような表現を使用した文章が何度も繰り返されることが頻繁にある。その際、わざわざ訳語や体裁、構成の仕方を変えると、何か特別な意図、あるいは違うものを指しているのだと捉えられてしまう可能性があるため、これらの要素の統一が求められるのである。例えば図3にあるように、「明かり」には“lamp”、「点灯する」には“light up”、「表示される」には“appear”といったように訳語を統一し、“When the device..., the red lamp will light up,”や“If your computer ..., the blue lamp will light up.”のように従属節・主節という順で文章を構成するといった体裁を整える必要がある。体裁に関して日本語に翻訳する場合は語尾がですます調であるかである調であるかという点も注意すべき点である。

訳語と体裁が統一されていない日英両方の例が(3)に挙げられている。ここでは太字部分で単語や表現に異なる訳語が使用されており、また英文では主節と従属節の順の乱れ、和文では語尾の統一に乱れがある。

(3) a. When the device is successfully connected to a computer, the red **lamp will light up**, and its icon will **appear** on the desktop screen. The icon also **will be shown** in My Computer.

The blue **light will come on** if your computer does not supply enough power to the device.

b. 機器がコンピューターに正しく接続されると、赤色の**明り**が**点灯**し、アイコンがデスクトップに**表示**されます。マイコンピュータにもアイコンが**表れる**。

青色の**灯り**が**点く**のは、コンピューターから十分な電源が供給できない場合です。

10 ページ程度の取扱説明書の翻訳であれば訳語と体裁の統一は難しくないかもしれないが、100 ページを超す取扱説明書を翻訳する場合この作業は非常に難しくなる。そのため、取扱説明書の翻訳にはしばし翻訳支援ツールが活用され、このようなミスを防いでいる。有名なものが、トラドス(SDL Trados Studio)と呼ばれるソフトウェアである。これは一度翻訳した単語や表現をデータとして蓄積し、同じ単語や表現、または類似した表現が出てきた際自動でその要素が翻訳される、あるいは候補が表示される機器である。高額なため個人での所有は中々ないが、翻訳会社での使用率は高く、実践で非常に役立つため機会があれば扱い方に触れておくとよい。

### 2.2.4. 言い換え(意識・補足・省略)(図 4 参照)

注意書きというもの実務翻訳でよく扱われる項目である。上記で触れた取扱説明書にも記

When storing the device in a bag,  
disconnect the plugs from the connected  
component.

**ポイント**

多用するとわかりにくい文になるため、一般的に定着しているもの以外カタカナでの表現は避ける（訳す）

**本製品をバッグなどに収納する時は、接続機器からプラグを抜いて下さい。**

※定着しているものはカタカナで表さないと奇妙になる場合も

例：smart phone △多機能携帯電話 ○スマートフォン、スマホ

※分野によってはカタカナで定着している語もあるため確認を！

図 5:カタカナ語<sup>5</sup>

田中様

いつもお世話になっております。

本日は弊社人事部 部長の鈴木一郎が本部に異動になりますことをお伝えしたご連絡致しました。

...

今後とも一層のご高配を賜りたく、お願い申し上げます。

David Williams

**ポイント**

定型表現はその言語の定型表現に言い換える

役職名、部署名は各会社によって訳語が異なるため確認

To Mr. Tanaka,

**I hope you are well.**

**I would like to inform you that Ichiro Suzuki, general manager at HR Department, will be transferred to the head office.**

...

**Kindest Regards,**

David Williams

図 6:定型文・役職名・部署名

<sup>5</sup> audio-technica インナーイヤーヘッドホン 取扱説明書を参考に例文を作成した。

載があり、また公共施設や店舗での掲示も多くみられる。注意書きを翻訳する際に注意すべき点が、内容を伝えることが重視されるため、そのまま訳さず意識がされたり、直訳だけでは分かりにくい場合、文章が補足されるという点である。また訳さなくても伝わる部分は省略されることもある。(4)にあるように日本語に翻訳される場合は説明が付け足されることが多く、英語に翻訳される場合は簡潔なものにある場合が多い。しかし中には(5)のように英語へ翻訳される場合に説明が付け足されることもある。

(4) 気を付けてネ！！ひらくドアに手をひきこまれないように

(4 訳) CAUTION Watch your fingers. (名古屋市営地下鉄鶴舞線車内注意書き より)

(5) インクで手や服を汚す可能性があります。

(5 訳) Please be careful when handling the ink cartridge, otherwise you may get ink on your hands or clothes. (brother インクカートリッジ注意書きより)

### 2.2.5. カタカナ語(図 5 参照)

英語から日本語に翻訳する際に注意したい点が、カタカナ語(表現)である。カタカナは多用すると分かりにくい文になるため、一般的に定着しているもの以外は訳す、つまりはカタカナでの表現は避けることが望ましい。(6)では、「デバイス(device)」や「コンポーネント(component)」までもそのままカタカナで表現すると理解しにくい文章になるため、「本製品」や「(接続)機器」といったような訳を当て、カタカナの多用を避けることが望ましい。

(6) When storing the device in a bag, disconnect the plugs from the connected component.

(6 訳) 本製品をバッグなどに収納する時は、接続機器からプラグを抜いて下さい。

(6 よくない訳) デバイスをバッグに保管する場合は、コネクタされているコンポーネントからプラグを外してください。

しかしながら定着しているものはカタカナで表さないと奇妙になるため注意が必要である。また分野によってはカタカナで定着している語もあるため、その都度対応が求められる。

### 2.2.6. 定型文・役職名・部署名(図 6 参照)

図 6にあるメール文章にはいくつかの注意点が含まれている。1つ目が、定型表現はその言語の定型表現に言い換えるというものである。例えば日本語のはじめと終わりの定型挨拶文「いつもお世話になっております。」、「今後とも一層のご高配を賜りたく、お願い申し上げます。」を英語に翻訳する場合、この文をそのまま訳すのではなく、英語でのはじめと終わりの定型挨拶文である”I hope you are well.”、“Kindest Regards,”等を使用する。

もう一点注意すべきなのが、役職名、部署名の翻訳である。まず役職名に関しては日英語間で役職にズレがあることに加え、各会社で訳語にズレがある場合があるため、依頼主の企業の先例の訳語などを確認することが推奨される。部署名に関しては、企業によっては部署名一覧表を翻訳会社に配布し、それと照らし合わせた翻訳を行うことを求められたりもする。チェックの際にも指摘されやすい箇所のため、見落としのないように注意すべき点である。

定型表現の補足として、イディオムの翻訳にここで触れておきたい。イディオム(idiom、慣用表現)とは(7)のように各単語の意味を組み合わせても、全体の意味が得られない表現の

## ⑦ 「訳せない語」の翻訳

ここで言う「訳せない語」とは？

→その言語に独特な単語のこと

1対1の訳語がなく、翻訳する際に説明的になるもの

単語以外にも訳す際に困難が生じる表現がある

※今回は実務翻訳の実例に則し、日→英翻訳における単語のみを対象にしている

例：かつ丼

A large bowl of rice topped mainly with a breaded fried pork cutlet. [新和英大]

→このような表現を翻訳する際の2つの技法を確認

図 7:「訳せない語」の翻訳

## ⑦ 実務翻訳における「訳せない語」の翻訳[英→日の場合]

場面によって①説明的に翻訳する、②そのままの表記（ローマ字表記）で表すを使い分ける

※②の場合、①の説明を()で付け足すこともある

①の例：「かつ丼」がレストランのメニューの場合、①の方が適してる（あるいは、①②併記）

Katsudon (A large bowl of rice topped mainly with a breaded fried pork cutlet)

→どのような料理なのかの説明が必要な場面であるため

②の例：

ヨコテン Yokoten

ポカヨケ Pokayoke

→あえてそのまま訳すことで、会社や工場体制や社風を表せるため

図 8:実務翻訳における「訳せない語」の翻訳:日英翻訳の場合

ことである。ここで”sweet tooth”は「甘いものが好きなこと、甘党」を意味する。

- (7) John always has a bag of sweets open on his desk; he’s got such a sweet tooth. (The English We Speak)

ジョンって机の上にもいつもお菓子の袋を広げているよね。あの人ってほんとに甘党だよね。

実務翻訳の場面ではあまりイディオムは出てこないが、出てきた場合対応を誤ると誤訳と受け取られる可能性が高いため注意が必要である。

### 2.2.7. 「訳せない語」の翻訳(図 7 参照)

本稿での「訳せない語」とは、図 7 にある「かつ丼」のような、その言語に独特な単語、つまりは 1 対 1 の訳語がなく、翻訳する際に説明的になるもののことを指している。単語以外にも例えばダジャレのように訳す際に困難が生じる表現があるが、今回は実務翻訳の実例に則し、日英翻訳における単語のみを対象にしていることを注記しておきたい。ここでこのような各言語に独特な表現を翻訳する際に使用される 2 つの技法である Domestication と Foreignization を確認しておきたい。

#### 2.2.7.1. Domestication and Foreignization

Domestication と Foreignization は翻訳の技法としてよく知られた手法であり、おおよそ以下のような定義がされる。

[前略] one set of translation strategies [=domestication] replaces all unfamiliar elements with domestic variants to help the reader approach the text with ease and familiarity, while the other one [=foreignization] follows the original text very closely, ruthlessly ignoring all potential difficulties of comprehension or barriers of reception. (Koskinen 2012:13、[]内は執筆者)

Domestication は、翻訳後の言語(target 言語)で意味が分かるように単語や表現を変えて訳す手法である。target 言語から見ると何を表しているかは理解できるが、source 言語の特徴は活かさないという不利点がある。一方 Foreignization では元原稿の言語(sauce 言語)の表現をそのまま使用した翻訳がなされる。これには sauce 言語の特徴は活かせるが、target 言語から見ると何を表しているかは分かりにくくなるという不利点がある。

具体例として、日英語翻訳(S 言語: 日本語 / T 言語: 英語)の「とても忙しくて、猫の手も借りたい」の翻訳を挙げてみよう。Domestication での翻訳の場合、(8a)のように意味を解釈し「(非常に忙しく)人手不足」という表現で翻訳行う。この場合、英語としては自然だが、日本語の「猫の手」という表現は活かさない(消えてしまう)。一方 Foreignization での翻訳の場合、日本語の特徴を残し「猫の手も借りたい」という表現をそのまま翻訳に活かす。この場合日本語の特徴は残せるが、英語としては少し奇妙な表現になる

- (8) a. I’m very busy and short-handed. (新和英大)  
b. I’m very busy and desperate for cat’s paws.

以上のように、2つの手法にはどちらも良い点と悪い点があり、場面や状況によって使い分けがなされる。本稿で取り扱う「訳せない語」では、説明的に翻訳する場合を Domestication 的な翻訳、そのままの表記(ローマ字表記)で翻訳する場合を Foreignization 的な翻訳として扱う。

### 2.2.8. 実務翻訳における「訳せない語」の翻訳(図8参照)

実務翻訳の場面において、「訳せない語」に直面した場合、場面によって①説明的に翻訳する(Domestication 的な翻訳)、②そのままの表記(ローマ字表記)で表す(Foreignization 的な翻訳)を使い分ける必要がある。②の場合、①の説明を0で付け足すことも多くあることも注記しておきたい。例えば、「かつ丼」がレストランのメニューの場合、どのような料理なのかの説明が必要な場面であるため①の説明的に訳す方が適している。一方②そのままの表記で訳す方が適しているのが、例えばヨコテン(Yokoten)やポカヨケ(Pokayoke)のような語である。ヨコテンは他部署との連携を表す「横に展開する」という意味で、ポカヨケは「ポカ(=ミス)をよける」という意味を持つ、主に自動車関連企業で使用される単語である。これらは説明的に翻訳すると消えてしまう、日本あるいは各企業独自の工場体制や社風を含意できるため、あえてそのまま表現(ローマ字表記)するという翻訳方法を取っている。このように、場面によって適した翻訳の仕方を選ぶことも重要になる。

## 3. 様々なシチュエーションにおける翻訳—実践と解説

第3回の講義内容を踏まえ、第4回では注意書き、説明書、契約書の翻訳を取り扱った。様々なポイントがあるが、注意書きでは言い換え(意識・補足・省略)、説明書では語と体裁の統一、契約書では定型表現を主に意識しながら解答解説を見ていきたい。どの分野でも何(どの分野、製品)の翻訳なのかを最初に認識することが適切な語、表現につながるため、この点を最初に確認してから翻訳を始めることを推奨する。

### 3.1. 注意書き(図9、10、11参照)

注意書き①(図9)では地下鉄の注意書きを扱った。ここでの大きなポイントは、「扉に手を引き込まないようにご注意ください。」の意識である。注意書きではその行為をさせない、注意を促すことが重要なため、「Keep hands clear of moving platform gate」のような言い換え(意識)がよく行われる。原文は「～してください」という丁寧な表現だが、注意書きはお願いというよりは注意、警告を表すものであるため、必ずしも丁寧な表現にするとは限らないという点も注意したい。

注意書き②(図10)のポイントは、「品質保証(warranty)」「免責事項(disclaimer)」などの単語や「保証の対象外です」といった、注意書きでよくある表現の訳を自分の中にストックするという点である。これらの表現は多くの注意書きで見られるものであるため、日英両方の表現を覚えておくことで対応が容易になる。他にも、「注意(caution)」「警告(warning)」も頻出する単語である。細かな点では、「予めご了承下さい」は本文を翻訳することで事足りるため訳す必要はない。「水質や洗剤によっては」は「washing(洗濯)」でまとめてしまうことにより、水質や洗剤以外の他の原因も含意できるという便利な表現である。「洗濯による色落ちは保証の対象外です。」を「ergobaby cannot be held responsible for ~.」のように企業名を主語にし

ホーム柵の上に物を立てかけないでください。  
ホーム柵から身を乗り出さないでください。  
扉に手を引き込まれないようご注意ください。  
**Do not rest anything on the platform gate.**  
**Do not lean over the platform gate.**  
**Keep hands clear of moving platform gate**

### ポイント

- : 「扉に手を～」の意識  
→注意書きではその行為をさせない、注意を促すことが重要
- : 「～してください」の訳は全て丁寧な表現にするとは限らない

図 9: 注意書きの翻訳①<sup>6</sup>

### 品質保証/免責事項

水質や洗剤によっては、色落ちする場合があります。洗濯による色落ちは保証の対象外です。予めご了承ください。

**Warranty/Disclaimer: There is always a possibility that colors will fade with washing. XXX cannot be held responsible for faded colors due to laundering.**

### ポイント

- : よくある表現の訳を自分の中にストックする  
→warranty, disclaimer, 「保証の対象外です」

「予めご了承ください」は訳す必要なし  
水質や洗剤によっては→washing(洗濯)でまとめてしまう  
「洗濯による～対象外です」の言い換え

図 10: 注意書きの翻訳②<sup>7</sup>

<sup>6</sup> 例文は市営地下鉄東山線ホーム柵の注意書きより。

<sup>7</sup> 例文は ergobaby Instruction Manual より。

**FALL HAZARD** – Infants can fall through a leg opening or out of carrier.

- Before each use, make sure all fasteners are secure.
- Take special care when leaning or walking.
- Never bend at waist; bend at knees.
- Only use this carrier for babies between 7 lbs and 45 lbs.

**落下のおそれあり** - 使用法を誤ると、製品のすきまから乳幼児が落下する危険があります。

- 使用前に各部を正しく調整し、固定箇所を確実に締めて使用してください。
- 体を傾ける際や歩行時は、特に気を付けてください。
- かがむ際には腰を折らず、膝を曲げて乳幼児の頭が下向きにならないようにしてください。
- 本製品は**体重3.2Kgから20kg**の乳幼児を対象に設計されています。

**ポイント**

：重さなどの数値はその国で使用されている数値に変換する

：原文は箇条書きの様な表現だが、そのまま訳すと意味がよく分からないため、分かりやすく補足する

図 11: 注意書きの翻訳③7

**Watch function:**

**1. Normal position (wearing position):** When the crown is positioned against the case, the crown ensures that the watch is water-resistant.

**Winding:** turn the crown forwards until it stops (DO NOT OVERWIND).

**2. Time setting: hours – minutes – seconds.** Pull the crown out to position 2. Turn the crown forwards or backwards. Synchronise the second hand by pushing the crown back to position 1 to coincide with a given time signal.

**時計機能:**

**1. 通常位置 (時計着用時位置):** リュウズがケース側に押し込まれている状態で、時計の防水性が確保されます。

**必要時の巻き上げ:** リュウズを向こう側へ止まるまで回します(無理に回さないで下さい)。

**2. 時刻のセット:** 時、分、秒。リュウズを2の位置に引き出し、どちらか一方へ回して針を望みの時刻に合わせて。時報に合わせてリュウズを再び1の位置に押し戻して秒針を同調させます。

**ポイント**

：原文が何に関するものなのか把握する

→腕時計

：適した訳語の選択→crown、winding、forwards、backwardsの訳

：引き出す、押し戻すなどの単語の統一

図 12: 取扱説明書の翻訳①8

8 例文は OMEGA Operating Instructions より。

た言い換えもよく使用される手法である。

注意書き③(図 11)でのポイントは、原文が何に関するものなのか把握するという点である。この注意書きは抱っこ紐(ベビーキャリア)のものであるが、それを把握できていない場合、“FALL HAZARD”の“fall”に「落下」ではなく「転倒」という訳を当ててしまうようなミスが起こりうる。また、ポンド(lb.)をキログラムに変更するというように、重さなどの数値はその国で使用されている数値に変換することも求められる。さらに原文の英語は箇条書きのような表現だが、そのまま訳すと意味がよく分からないため、日本語にする際は分かりやすく補足することも必要である。この時にも製品が何であるかを把握していくことによって、“Never bend at waist; bend at knees.”を翻訳する際に「**かがむ際には腰を折らず、膝を曲げて乳幼児の頭が下向きにならないようにしてください**」といった実際の製品と場面を考慮した補足が可能になる。しかし図 11 の翻訳の場合かなり細かな製品情報を知りえないと難しい補足と考えられるため、依頼主との打ち合わせの上での翻訳であろうことを注記しておきたい。

### 3.2. 取扱説明書(図 12 参照)

取扱説明書でもまず原文が何に関するものなのか把握することが必要である。これは腕時計の取扱説明書になるが、これを把握できていない場合、“case”が時計の本体部分を表すことや、“crown”に「リュウズ」、「winding」に「巻き上げ」というような適した訳語を当てるのが難しくなる。また腕時計ということを知っておくと使用者が製品を装着した視点から、forwards、backwards に「手前側」「向こう側」といった使用者により分かりやすい翻訳も可能になる。また、取扱説明書は同じ単語や表現の繰り返しが多いため、それらの統一も求められる。例えば、「引き出す(pull the crown out)」「押し戻す(Push the crown back)」といった語を統一することが必要である。

以下には同取扱説明書を使用した日英翻訳の課題を挙げてある。日英翻訳の場合も「リュウズ」など時計に関する用語に対する正しい訳語の選択、「引き出す」「押し戻す」「手前側」「向こう側」といった表現に同一の訳文を当てるといった注意が要求される。

(9) 3. タイムゾーン及び日付の修正:リュウズを 2 の位置に引き出し、手前又は向こう側へ回します。時針は一時間単位でジャンプし前進又は後退します。時針が真夜中を通過すると、日付が進むか又は戻ります。リュウズを再び 1 の位置に押し戻します。

(9 訳)3. Time zone and correcting the date: pull the crown out to position 2. Turn the crown forwards or backwards, the hour hand moves forwards or backwards in one-hour jumps. The date can be moved forwards or backwards by moving the hour hand past midnight accordingly. Push the crown back to position 1. (OMEGA Operating Instructions より)

### 3.3. 契約書(図 13、14 参照)

契約書の形式はおおよそ、契約書のタイトル、契約を交わす企業の情報、前文、本文(条項)、結び、署名という形をとる。契約書は定型表現がほとんどであるため、一つ雛形(テンプレ)



図 13: 契約書の翻訳①<sup>9</sup>



図 14: 契約書の翻訳②<sup>9</sup>

<sup>9</sup> 本資料は執筆者友人より拝受した資料を基に企業名や所在地等を変更し、「翻訳会社ブリッジリンク」を参考に一部表現に変更を加えた。

レート)を覚えれば応用が利く分野である。同時に契約書で使用される単語(例”hereinafter”「以下～と呼ぶ」)に慣れることも必要である。

注意すべきポイントいくつか挙げておく。企業間の情報部分では、”having its seat in (所在地)”や”hereinafter “Supplier”(以下「サプライヤー」と呼ぶ)”、”Parties(当事者)”などの訳に注意したい。特に「以下「サプライヤー」と呼ぶ」という部分に関しては、日本語の契約書では「甲」「乙」などが使用されるため、そのような書き換えもできるが、翻訳者と読み手の混乱を防ぐため、英文をそのまま活かした翻訳を推奨する。

前文部分の注意点としてまず”recitals”の訳に注意したい。カタカナで「リサイタル」とする解答がたまに見られるが、これは契約書では「前文」を意味する。続けて、”WHEREAS...”部分では、大文字で書かれるという形式と、前置きのような役割があることを覚えておきたい。訳す際は「～である。」のように各文で区切って翻訳し、この文は”NOW, THEREFORE”で締められ、その後は定型表現が続く。

締めの部分は全てが定型表現となっており、特に”IN WITNESS THEREOF”が「これを証明するために」、”duplicate”が契約書の「正副2通」を意味していることに注意したい。

以下に課題とした契約書の和文全文を記載するが、下線部分がすべて定型表現となっている。

(10)

#### 基本購買契約書

##### 本契約は

ABC Inc. (所在地: London SW1A 1AA, United Kingdom; 登録番号: Cg.: 123456789) (以下「ABC」と呼ぶ)

##### 及び

株式会社 XYZ (所在地: 100-8111 東京都千代田区千代田 1-1; 登録番号: reg.: 12-34-567890.) (以下「サプライヤー」と呼ぶ)

の間に交わされるものとする。

本契約は(以下「本契約」と呼ぶ)、

ABC Inc. (以下「ABC」と呼ぶ)及び

株式会社 XYZ (以下「サプライヤー」と呼ぶ)

(ABC とサプライヤーは合わせて以下「当事者」と呼ぶ)

の間に下記に示された日付、場所にて、下記の条件のもと交わされた。

##### 前文

ABC は四輪車及びその他の製品の部品、付属品の販売に従事する。

ABC は、付属品も含め、必要な部品をサプライヤーから購入することを希望している。サプライヤーは、付属品も含め、そのような部品を ABC に販売することに同意している。

両当事者は下記に示された条件のもと、長期的な取引関係を築くことを希望している。

したがって、下記に定める前提と相互の約定を約因として、両当事者は下記の事項に合意するものとする。

本契約を証するために、ここに両当事者は、冒頭に記載された日付をもって、正式に権限を付与された代表者によって、正副 2 通に署名をし、本契約を締結するものとし、両当事者はそれぞれ一部の写しを保持するものとする。

#### 4. おわりに

本稿では「通訳翻訳講座」における「実務翻訳のための英語表現演習」の講義内容をもとに、実務翻訳の特徴や注意点を総括した。実務翻訳で扱われる分野は多岐にわたるが、各分野に特徴的な注意点が存在し、それを知ることで翻訳する際に有利に働く。取扱説明書では訳語と体裁の統一が求められ、注意書きでは意訳・補足・省略といった言い換えが頻繁に行われる。また、頻出する単語や表現を獲得することでそれらの翻訳への対応が容易となる。契約書の文体は条項以外の大半の文章が定型表現であるため、日英両方での定型表現に触れ、それらを覚えることで次の翻訳に非常に役立たせることができる。共通する注意点として、場面や分野によって適切な訳語を選択することで翻訳がより自然になるため、可能な限り翻訳原稿の種類や分野を把握することが重要となる。

最後に翻訳する上で心掛けておきたい事柄をいくつか挙げておきたい。まず 1 つ目に翻訳は完成までにある程度時間が与えられているため、調べられなかったという言い訳は通用しない。そのため使えるものは全て使い、最も適した訳を探すことが求められる。2 つ目に何を訳しているか分からないと、適切な単語・表現が選べなかったり、見落とししたりすることがあるため、扱っている分野、製品など、原文が何に関するものなのかをできる限り把握することが必要とされる。3 つ目に観光客が対象なのか、ビジネス上の相手なのか、取扱説明書でも一般向けか専門向けかで表現が変わるため、読み手は誰なのか考えるということが重要である。4 つ目に翻訳者は「人が書いたもの」を他の言語に変換するあくまでも媒介者であるため、好き勝手な翻訳は避け、場合によっては依頼主の意見を尊重することが求められる。最後に、翻訳には誤訳はあるが翻訳者によって翻訳の仕方は多用であるため正解はない。様々な翻訳の仕方に触れ、経験を積むことでより良い翻訳ができるようになるであろう。本講義及び本稿が今後実務翻訳に携わる方の参考になれば幸いである。

#### 参考文献

Koskinen, Kaisa (2012). “*Domestication, Foreignization and the Modulation of Affect*”. In Kemppanen, Hannu/ Jänis, Marja/ Belikova, Alexandra [eds.] *Domestication and Foreignization in Translation Studies*. Berlin: Frank & Timme (2012:13-32)

一般社団法人日本翻訳連盟 『JTF ほんやく検定』. From <https://kentei.jtf.jp/>

翻訳会社ブリッジリンク. From <http://www.bridgelink.jp/>

SDL Trados. From <https://www.sdltrados.com/jp/>

#### 例文引用

The English We Speak. From BBC Learning English - The English We Speak / Sweet tooth

LONGMAN Dictionary of Contemporary English 6th edition (LDOCE). Pearson  
Education

新和英大辞典 第五版(新和英大). 研究社.

地下鉄名古屋港水族館パンフレット

名古屋市営地下鉄東山線・鶴舞線注意書き

brother インクカートリッジ 注意書き

ergobaby Instruction Manual

OMEGA Operating Instructions

#### 例文参考

audio-technica インナーイヤードホン 取り扱い説明書

トランセンド StoreJet 取り扱い説明書